

第2学年 美術科 令和5年度 年間指導計画

時期	単元・題材名	配当指導時数	本題材で育成すべき資質・能力 (題材の学習内容)	題材の評価規準	評価方法	教材名	主な言語活動	各教科横断的な資質・能力の育成に関わる他教科との関連
			①知識及び技能 ②思考力、判断力、表現力等	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度				
4月 ～9月	デザイン シンボルマーク	15	①形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、自分らしさや描かれた自分に託した思いなどを全体のイメージで捉えることを理解すること。 意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表すこと。	①形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、自分らしさや描かれた自分に託した思いなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。	作品 ワークシート 定期考査	シンボル マーク		道徳 (公共の精神)
			②情報を伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、形と色の組み合わせの効果や、わかりやすさと美しさの調和などを総合的に考え、表現の構想を練ること。 情報をわかりやすく伝えるデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、情報をわかりやすく伝えるための工夫などを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。	②情報を伝える目的や条件などをもとに、伝える相手や内容、社会との関わりなどから主題を生み出し、形と色の組み合わせの効果や、わかりやすさと美しさの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。 情報をわかりやすく伝えるデザインの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、情報をわかりやすく伝えるための工夫などを考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	作品 ワークシート 定期考査			
				③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に何を伝えるかを考えて、見る人にわかりやすいようにデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。 美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に情報をわかりやすく伝えるための工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品 授業観察 ワークシート			
6月	鑑賞 ルネサンスと 空間表現	1	①形や色などが感情にもたらす効果や、遠近感や明暗、人物の描写などの造形的な特徴をもとに、ルネサンスの美術を全体のイメージや作風で捉えることを理解すること。	①形や色などが感情にもたらす効果や、遠近感や明暗、人物の描写などの造形的な特徴をもとに、ルネサンスの美術を全体のイメージや作風で捉えることを理解している。	定期考査	美術史 (ルネサ ンス) 透視図 空気遠近 法	説明 話し合い	社会科 (美術史) 道徳(国際理 解)
			②ルネサンスの美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、新たな創造を目指した作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めること。	②ルネサンスの美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、新たな創造を目指した作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	ワークシート 授業観察			
				③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に新たな創造を目指した作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察 ワークシート			
10月 ～1月	工芸 木彫	15	①木彫の技法の効果や、造形的な特徴をもとに、木工芸が生活に与える印象や効果を全体のイメージで捉えることを理解すること。 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表すこと。	①木彫の技法の効果や、造形的な特徴をもとに、木工芸が生活に与える印象や効果を全体のイメージで捉えることを理解している。 材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。	作品 ワークシート 定期考査	木彫	説明	
			②使う人や設置する場所などの条件をもとに主題を生み出し、木彫の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練ること。	②使う人や設置する場所などの条件をもとに主題を生み出し、木彫の美しさなどとの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。	作品 ワークシート 定期考査			

				③美術の創造活動の喜びを味わい、材料の特徴を生かして、使う人や設置する場所に合うデザインを考えるなど、主体的に学習活動に取り組もうとしている。	作品 授業観察 ワークシート			
11月	鑑賞 ジャポニスム	1	①形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、日本の美術が西洋の美術に与えた影響や、日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解すること。	①形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、日本の美術が西洋の美術に与えた影響や、日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。	定期考査	ジャポニスム 西洋絵画 と浮世絵	説明 話し合い	社会科 (美術史) 道徳 (我が国の文化・国際理解)
			②日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めること。	②日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	ワークシート 授業観察			
				③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、日本や西洋の美術作品について、よさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察 ワークシート			
2月	絵画 クロッキー	2	①材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すこと。	①材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	作品 定期考査	人物ク ロッキー		
			②対象を深く見詰め感じ取ったことを基に、単純化や省略、強調、などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。	②対象を深く見詰め感じ取ったことを基に、単純化や省略、強調、などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	作品			
				③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自分の感情や思いから発想を広げ、作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	作品 授業観察			
3月	教科展示会	1	②生徒作品から美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めること。	②生徒作品から美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	ワークシート 授業観察	鑑賞		道徳 (相互理解)
				③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察 ワークシート			

合計 35